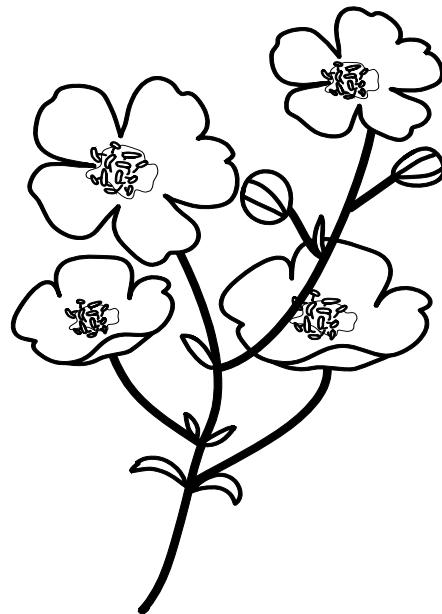




令和 7 年度
運営に関する計画
【策定】



大阪市立菅原小学校

1 学校運営の中期目標

現状と課題**【安全安心な教育の推進】**

- ・「いじめは、どんな理由があってもいけないことだ」と思っている児童は 73.6% にとどまった。現在本校ではいじめに関する重大事案は発生していないが、いじめに対する意識の低さは今後の大きな課題である。いじめの早期発見・解消に向け、いじめ対策委員会や生活指導連絡会を継続して行い、情報共有や対応について話し合うなど取り組みを進めているが、今後も継続して行うとともに、「いじめを許さない」学校づくりを目指し、チーム学校で取り組んでいく。
- ・問題行動・暴力行為については、関係諸機関等と連携しながら対応を行ってきた。その結果、ずいぶん落ち着いてきたが、今後も毅然とした対応を継続して行う必要がある。
- ・不登校児童については、組織的対応を協議するための対策委員会を定期的に行なってきたが、不登校になる原因は様々で対応が難しく、解消には長期的な対応が求められる。今後も関係諸機関と連携を図りつつ、粘り強く児童・保護者に寄り添った対応を行なっていきたい。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における国語科・算数科の平均正答率の対全国比を同一母集団で経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 1 ポイント向上させるという目標は達成できなかった。基礎・基本の定着や学力向上は今後も継続して取り組むべき課題である。その一方、1 ポイント以上向上している学年もあり、一定の成果もみられた。また、校内調査における「外国語（英語）の学習は楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合は 85.8% であり、目標を上回った。今後も、スクールアドバイザーの指導のもと教員一人一人が研修を深め、授業力向上を図っていきたい。また、外国語についても、C-NET と英語担当教員、担任が協力して効果的な授業を行うことで子どもたちの意識を向上させていく。
- ・「運動やスポーツをすることは好き」や「給食を残さず食べるように心がけている」と肯定的に回答する児童の割合は目標を達成することができた。なわとび週間やかけ足週間、ピッカピカ給食大作戦等計画的に実施するとともに、保護者への啓発を積極的に行った成果である。今後もみんな遊びを継続して実施し、体を動かすことへの興味関心を高め、体力向上に取り組んでいく。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・教育情報パソコンについてはどの学年も授業で効果的な活用ができた。情報教育の年間計画の策定や情報教育週間の設定、教員のスキルアップを目指した研修会を継続して行なうなど教育 DX の推進に向け取り組んだ。また、心の天気や相談機能、ダッシュボードを活用し児童理解を深めることができた。
- ・校内調査における「学校は公開をよく行っている」という質問については目標を上回った。今後も家庭・地域と連携・協働した教育の推進を目指し、積極的に情報発信を行ない透明性のある学校づくりに取り組んでいく。
- ・教員の働き方改革については、ゆとりの日の設定や行事・会議等の精選を行い長時間勤務の解消に努めた。教員が健康で生き生きと働くことが子どもたちへのよりよい指導につながると考える。子ども一人一人に向き合う時間を確保できる環境づくりに今後も取り組んでいく。

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に児童の割合を72%以上にする。
- 令和7年度の校内調査における「学校は、子どもが安心して過ごせるよう適切な安全対策をとっている」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の校内調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に肯定的に回答する児童の割合を82%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も令和3年度より4ポイント向上させる。
- 令和7年度小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を50%以上にする。
- 令和7年度小学校学力経年調査における「外国語（英語）の学習は楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。
- 令和7年度末の校内調査における「給食をのこさず食べるよう心がけている」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日数の50%以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く。〕
- 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準（基準2）を満たす教員の割合を90%以上にする。
- 令和7年度の校内調査において「学校は情報公開をよく行っている」と回答する保護者の割合を90%以上で維持する。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

(大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標を含む)

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を73.7%以上にする。(令和6年度73.6%)
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に児童の割合79.8%を上回る。(令和6年度79.8%)
- 校内調査における「学校は、子どもが安心して過ごせるよう適切な安全対策をとっている」の項目について、肯定的に回答する保護者の割合92.9%を上回る。(令和6年度92.9%)
- 校内調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の1年生～6年生項目について、肯定的に回答する児童の割合80%を上回る。(令和6年度80%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を63.1%以上にする。(令和6年度63.1%)
- 校内調査における「外国語（英語）の学習は楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合85.8%を上回る。(令和6年度85.8%)
- 校内調査における「給食をのこさず食べるよう心がけている」の項目について、肯定的に回答する児童の割合94.2%を上回る。(令和6年度94.2%)

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日数の78.7%以上にする。[ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く。](令和6年度78.6%)
- 「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準」(基準1)を満たす教員の割合を73.2%以上にする。(令和6年度73.2%)
- 年度末の校内調査において「学校は情報公開をよく行っている」と回答する保護者の割合94.4%を上回る。(令和6年度94.4%)

大阪市立菅原小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目別シート）

評価基準	：目標を上回って達成した	：目標どおりに達成した
	：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標</p> <p>○小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいいことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を73.7%以上にする。(令和6年度73.6%)</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○校内調査における「学校は、子どもが安心して過ごせるよう適切な安全対策をとっている」の項目について、肯定的に回答する保護者の割合92.9%を上回る。(令和6年度92.9%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>いじめの早期発見・解消のため、いじめアンケートと教育相談を実施する。また、いじめや暴力行為、不登校に関する組織的対応を協議するための対策委員会と、生活指導上の諸課題について全教職員が共通理解するための連絡会を定期的に行う。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートを年3回実施し、事後の適切な対応と解消に努める。 ・児童理解研修会、いじめ生活指導連絡会を、年8回以上行い記録として残す。 <p>取組内容② 【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>学校や家庭、児童の健全育成に関わる関係諸機関（警察・子ども相談センター・区子育て支援室など）との行動連携に努める。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員の研修を含め、警察による防犯教室等、防犯に関する取り組みを年2回開催する。 ・非行防止や薬物乱用防止に関する指導を、高学年対象に年1回実施する。 ・必要に応じて、こども相談センターや区子育て支援室などと連携し、児童の実態に合わせた対応ができるように努める。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
【年度目標の達成状況】	
○	取組内容①
取組内容②	
最終評価に向けての改善点	
取組内容①	
取組内容②	

大阪市立菅原小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標</p> <p>○小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に児童の割合 79.8% を上回る。（令和6年度 79.8%）</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○校内調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の1年生～6年生項目について、肯定的に回答する児童の割合 80% を上回る。（令和6年度 80%）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① 【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>社会見学および講師招聘による体験的な学習を行う。また、学年や学級活動での体験学習を通して、自律心を養う。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会見学を各学年1回以上、体験学習（林間学習、修学旅行等）を各学年1回以上行う。 	
<p>取組内容② 【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>異学年との交流を深め、自分や他者の価値観を尊重し、相手を思いやる心を醸成し、自尊感情を育てる。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年や学級に応じて自尊感情を育てる取り組みを行ってから、校内調査により振り返りを行う。 ・きょうだい学年による集会等異学年交流を実施する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標

○

学校の年度目標

○

取組内容①

・

取組内容②

・

最終評価に向けての改善点

取組内容①

・

取組内容②

・

大阪市立菅原小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	：目標を上回って達成した ：取り組んだが目標を達成できなかった	：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
------	------------------------------------	---------------------------------------

年度目標	達成状況
【未来を切り拓く学力・体力の向上】	
大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標	
○小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を,同一母集団において経年的に比較し,いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。	
学校の年度目標	
○校内調査における「外国語（英語）の学習は楽しいですか」に対して,肯定的に回答する児童の割合85.8%を上回る。（令和6年度85.8%）	

年度目標の達成に向けた取組内容, 取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容① 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】 対話的な学びや振り返る活動も視点において授業研究や校内研修を充実させる。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・1日1回は、ペア、グループ、全体交流など段階を踏んだ話し合い活動を取り入れる。 ・1単元2回は、学習内容を振り返る活動を行う。 ・研究授業や校内研修を年間30回以上行う。 	
取組内容② 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】 語彙力や計算力など基礎基本を重視した個別の学習支援を行う。読解力の向上を目指した読書習慣の育成を図る。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一台端末を活用してデジタルドリルに週に2,3回程度取り組み、基礎基本の学習内容の定着を図る ・低学年において授業内における「学びサポーター」の効果的な活用を図る。 ・学期に1回以上、3分間読書などの読書イベントの機会を設ける。 	
取組内容③ 【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】 英語担当教員、担任、C-NETのチームティーチングにより、楽しい英語の授業を行う。	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・週2回英語のモジュールタイムを実施する。 ・毎授業、外国語（英語）の授業で学習したことを使って、やりとりや発表を行う。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

取組内容①

取組内容②

取組内容③

最終評価に向けての改善点

取組内容①

取組内容②

取組内容③

大阪市立菅原小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	：目標を上回って達成した ：取り組んだが目標を達成できなかった	：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
------	------------------------------------	---------------------------------------

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標</p> <p>○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を63.2%以上にする。（令和6年度63.1%）</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○校内調査における「給食をのこさず食べるように心がけている」の項目について、肯定的に回答する児童の割合94.2%を上回る。（令和6年度94.2%）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>スポーツタイムを活用し、体力の向上を図るとともに運動好きな子どもを育てる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学期1回以上、学年の実態に応じスポーツタイムを実施する。 なわとび週間やかけ足週間を実施し、記録カードにがんばりを記入する。 	
<p>取組内容②【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>体ほぐしの運動と体幹を鍛える運動を全学年で行うことで、児童の柔軟性を高める。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 体育科でスポーツリズムトレーニングなどを取り入れ、体ほぐしの運動と体幹を鍛える運動を行う。 全児童が年に2回長座体前屈と反復横跳びを計測し、効果を測定する。 	
<p>取組内容③【基本的な方向5 健やかな体の育成】</p> <p>給食週間や生活強調週間、清潔調べの実施により、食や健康に関する児童の意識を向上させる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> 学期に1回、生活強調週間や「ピッカピカ給食大作戦」を実施する。 ハンカチやティッシュ等の携帯を意識づけるため、週1回清潔調べをする。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

○

取組内容①

取組内容②

取組内容③

最終評価に向けての改善点

取組内容①

取組内容②

取組内容③

大阪市立菅原小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	:目標を上回って達成した :取り組んだが目標を達成できなかった	:目標どおりに達成した D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
------	------------------------------------	---------------------------------------

年度目標	達成状況
【学びを支える教育環境の充実】 大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標 ○授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日数の78.7%以上にする。〔ただし、事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く。〕（令和6年度78.6%）	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】 ・子どもの興味・関心を高めるため、教育情報利用パソコンなどを使用するなど積極的なICT機器の活用を行う。 指標 ○プログラミング学習、情報モラル教育の年間計画、情報活用能力のチェックリスト策定したり、進捗状況の確認をしたり、インストールしたいアプリの検討をしたりする。 ○朝に心の天気の入力を行う。（児童一人につき、年間170回以上）（R6 160回） ○学期に1回、情報強調週間を設け、ICT機器活用の推進を行う。 ○教育情報利用パソコン（児童用）などのICT機器の効果的な活用について、年2回以上研修を行う。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標



取組内容①

最終評価に向けての改善点

取組内容①

・

大阪市立菅原小学校 令和7年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	:目標を上回って達成した :取り組んだが目標を達成できなかった	:目標どおりに達成した D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
------	------------------------------------	---------------------------------------

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標</p> <p>○「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準」 (基準1) を満たす教員の割合を73.3%以上にする。(令和6年度73.2%)</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○年度末の校内調査において「学校は情報公開をよく行っている」と回答する保護者の割合を94.4%を上回る。(令和6年度94.4%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】 教員の長時間勤務の解消を通じ、教員が子どもたちの前で健康で生き生きと働くことができ、子どもたち一人一人に向き合う時間を確保することができる環境づくりを行う。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定時退勤日を月に2回設定・ゆとりの日を週1回設定し実施する。 	
<p>取組内容②【基本的な方向9 家庭・地域と連携・協働した教育の推進】 学校だよりやミマモルメ、保護者会などで学校からの情報発信を常に行うことで、透明性のある学校づくりを行う。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度のミマモルメの登録の人数を90%以上にする。 ・ミマモルメを活用した家庭連絡を年3000回実施する。 	
<p>取組内容③【基本的な方向9 家庭・地域と連携・協働した教育の推進】 見まもり隊等、地域との交流の活性化により、学校と地域の連携をより深める。防災拠点としての学校の役割を高めるため、防災教育に区役所や地域の防災組織と連携した活動を取り入れる。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区役所や地域防災組織、PTA等と連携した防災訓練を実施する。 ・実施することができた活動について、ホームページで発信する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標を達成するための年度目標

○

学校の年度目標

○

取組内容①

取組内容②

取組内容③

次年度に向けての改善点

取組内容①

取組内容②

取組内容③